

小语种日语：三级阅读6 PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E5_B0_8F_E8_AF_AD_E7_A7_8D_E6_c105_146530.htm 日本人が外国に住んで2、3年たつとむしうにかしく思い出すことがいくつかあります。それはおすしや温泉や屋台などです。屋台でおでんを食べながらお酒を飲んでみたいと思うだけで胸がなくなってくるのです。外国にもさまざまな屋台があります。屋台をのぞくと、その国の庶民の食生活がわかって非常におもしろいです。日本の屋台では、「おでん」、「ラーメン」、「」、「タコキ」、「きそば」がよくでています。外国人光客に人のある浅草では、1年中いろいろな屋台がでています。これらのほかに「きようもろこし」、「あんずあめ」、「じゃがバタ」、「あめ」、「お好みき」、「手きせんべい」などの屋台が寺の境内に所狭しとんでいます。浅草は日がお祭りのようににぎわいです。日本各地のお祭りでも、屋台は欠かせない存在です。子供のころ食べたきそばやあめの味は、大人になっても忘れられないものです。日本の屋台は手押しをちょっとしたレストランやみ物屋にしたもの。のまわりに椅子をいくつかべて屋台に店となる。雨が降るとビニルシトですっぽりと包み、客が雨にぬれないように工夫されている。ふだん私たちが町でかけるのは、庶民の大好物のおでんとラーメンの屋台です。夜になると前にいくつかの屋台がならびます。前は一日きずくめで心も体もくたくたのサラリマンがちょっと一杯ひっかけるのに格好の所なのです。日本の屋台は食べることより

も、むしろを酒をむために立ち寄る人のほうが多いようです。屋台は7、8人が肩と肩をあわせながら座れる程度の狭さです。この狭さがまったく取りのないしみやすいをつくっているのです。くつろいだムドで酒を酌み交わし、ビールをつぎあっているうちに、いつしか疲れも吹きんでいってしまうのです。とくに寒い冬の日におでんを食べるのは、最高です。おでんは日本人が寒い冬に好んで食べる料理のことで、汁の中には大きく切った大根、じゃがいも、ちくわ、はんぺん、こんにゃく、昆布、き豆腐など具が入っています。普通、だしは昆布でとりますが、屋台によっては、肉でとるところもあります。おでんを食べながら、のおけない友人、知人とお酒をんでいると、体ばかりでなく心の中までポカポカと温かくなってくるのです。大都会に住むサラリマンが疲れた体を休め、明日への活力をう所が屋台なのです。外国生活のい日本人が、なぜ屋台をかしむのか、おわかりになったでしょうか。：1、（ ）にひらがなを1字ずつ入れ、右をびなさい。a屋台でおでんを食べながらを酒をんでみたいと思うだけ（ ）b日本各地のお祭りで（ ）c雨が降るとビニルシト（ ）dちょっと一杯ひっかけるの（ ）eくつろいだムド（ ）f一日きずくめで心（ ）gサラリマンが明日への活力（ ）1.体もくたくたのサラリマン2.胸がなくなってくるのです3.格好の所が屋台です4.屋台は欠かせない存在です5.う所が屋台なのです6.屋台をすっぱりと包む7.酒を酌み交わし、ビールをつぎあう

100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问